



3 冷却設備、排ガス処理施設に堆積したばいじんの除去を行った日

| 冷却設備    |     | 年月日           | 年月日 |
|---------|-----|---------------|-----|
| 減温塔     | 1号炉 | H26年11月9日、10日 |     |
|         | 2号炉 | H27年1月12日、13日 |     |
|         | 3号炉 | H27年2月4日、5日   |     |
| 排ガス処理設備 |     | 年月日           | 年月日 |
| ろ過集じん器  | 1号炉 | H26年11月11日    |     |
|         | 2号炉 | H27年1月14日     |     |
|         | 3号炉 | H27年2月9日      |     |

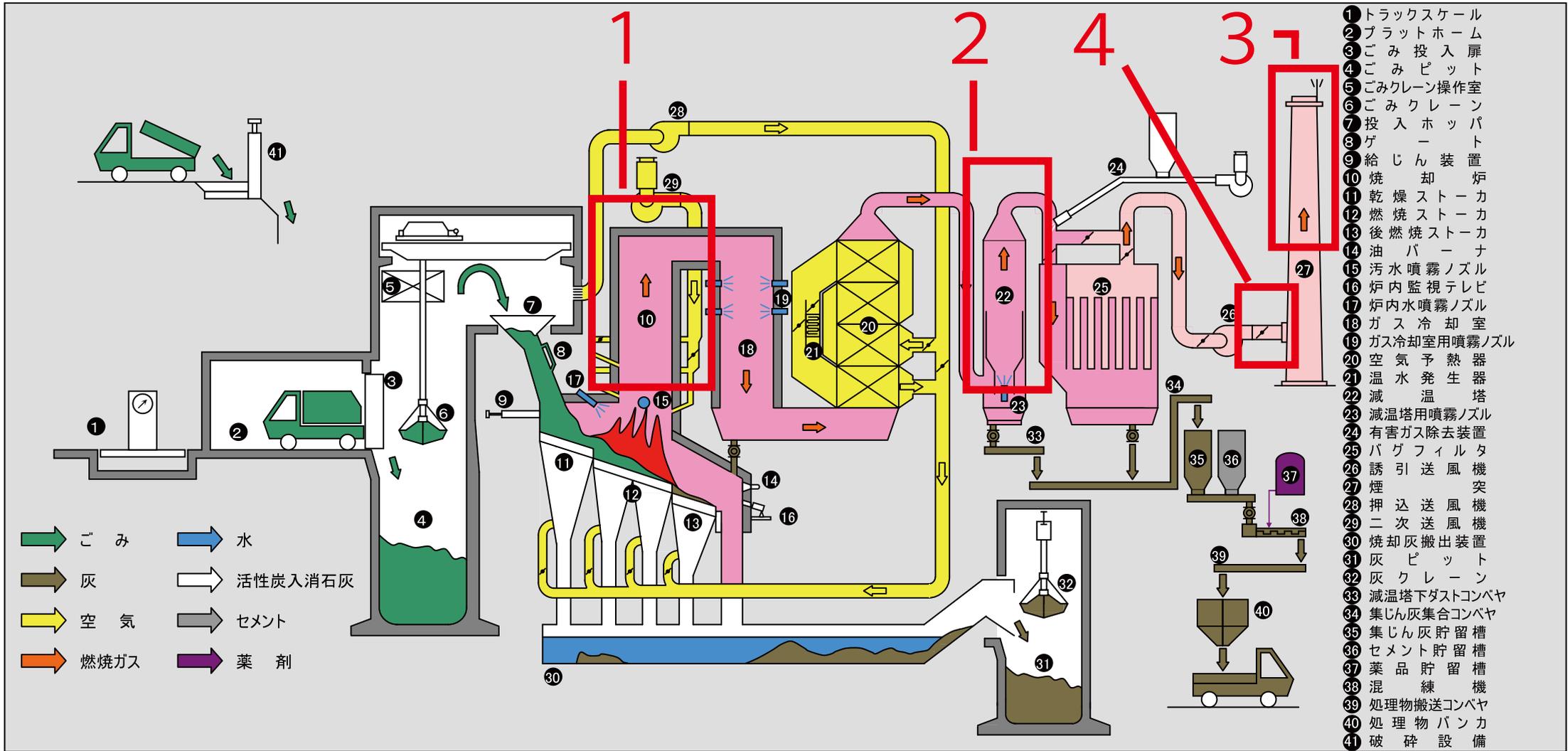
4 ばい煙又はばい煙濃度測定結果

| 区分          | 規制値                    |       | 単位                 | 1号炉      | 2号炉      | 3号炉      | 1号炉      | 2号炉      | 3号炉      |
|-------------|------------------------|-------|--------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
|             | 法規制値                   | 自主管理値 |                    | 1回目      | 1回目      | 1回目      | 2回目      | 2回目      | 2回目      |
| 排ガスを採取した年月日 | -                      | -     | -                  | H26.6.25 | H26.6.26 | H26.6.26 | H27.3.4  | H27.3.5  | H27.3.6  |
| 結果の得られた年月日  | -                      | -     | -                  | H26.7.8  | H26.7.8  | H26.7.8  | H27.3.25 | H27.3.25 | H27.3.25 |
| 硫酸化物濃度      | K値=10                  |       | K値換算               | 0.28     | 0.32     | 0.32     | 0.28     | 0.28     | 0.30     |
| ばいじん濃度      | 0.04                   |       | g/m <sup>3</sup> N | 0.001未満  | 0.001未満  | 0.001未満  | 0.014    | 0.001    | 0.001未満  |
| 塩化水素濃度      | 700mg/m <sup>3</sup> N |       | ppm                | 56       | 42       | 61       | 99       | 64       | 67       |
| 窒素酸化物濃度     | 250                    |       | ppm                | 70       | 93       | 100      | 98       | 86       | 91       |

5 排出される排ガス中のダイオキシン類濃度測定結果

| 区分             | 規制値 | 単位                      | 1号炉     | 2号炉     | 3号炉     |
|----------------|-----|-------------------------|---------|---------|---------|
|                |     |                         | 1回目     | 1回目     | 1回目     |
| 結果の得られた年月日     |     |                         | H27.3.4 | H27.3.5 | H27.3.6 |
| 排ガス中のダイオキシン類濃度 | 0.1 | ng-TEQ/m <sup>3</sup> N | 0.021   | 0.023   | 0.022   |

# プラント系統図



- 1 トラックスケール
- 2 プラットホーム
- 3 ごみ投入扉
- 4 ごみピット
- 5 ごみクレーン操作室
- 6 ごみクレーン
- 7 投入ホッパー
- 8 ゲージ
- 9 給じん装置
- 10 焼却炉
- 11 乾燥ストーカ
- 12 燃焼ストーカ
- 13 後燃焼ストーカ
- 14 油バーナ
- 15 汚水噴霧ノズル
- 16 炉内監視テレビ
- 17 炉内水噴霧ノズル
- 18 ガス冷却室
- 19 ガス冷却室用噴霧ノズル
- 20 空気予熱器
- 21 温水発生器
- 22 減温塔
- 23 減温塔用噴霧ノズル
- 24 有害ガス除去装置
- 25 バグフィルタ
- 26 誘引送風機
- 27 煙突
- 28 押込送風機
- 29 二次送風機
- 30 焼却灰搬出装置
- 31 灰ピット
- 32 灰クレーン
- 33 減温塔下ダストコンベヤ
- 34 集じん灰集合コンベヤ
- 35 集じん灰貯留槽
- 36 セメント貯留槽
- 37 薬品貯留槽
- 38 混練機
- 39 処理物搬送コンベヤ
- 40 処理物バンカ
- 41 破砕設備

## → ごみの流れ

一般家庭から収集されたごみは、収集車によりこの環境美化センターへ運ばれ、プラットフォームよりごみピットに投入されます。一旦ピットに貯留されたごみは、クレーンによって投入ホッパーに供給され、焼却炉内に送り込まれ焼却されます。

## → 灰の流れ

焼却炉にて焼却された灰は、焼却炉搬出装置へ落下し、灰ピットに貯留した後、灰積出車にて搬出されます。減温塔、バグフィルタより排出された灰は、コンベヤで集塵灰処理装置へ搬送し、集塵灰処理装置にてセメントおよび薬品を添加することで固型化処理を行うことを行い、処理物バンカに貯蔵した後、灰積出車にて搬出されます。

## → 空気の流れ

ごみ焼却用の空気は、押込送風機によりごみピット室から吸い込み、空気予熱器で加熱した後、各ストーカの下から炉内へ供給されます。再燃室で燃焼促進のための空気は、二次送風機により炉室内から吸い込み、炉内へ供給されます。

## → 燃焼ガスの流れ

ごみ焼却により発生したガスは、ガス冷却室、空気予熱器、減温塔で減温された後、有害ガス除去装置、バグフィルタによって、ガス中の有害成分及び煤塵が除去され、清浄ガスとなって誘引送風機にて煙突より大気に放出されます。